

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム新城作手の家

## 目標達成計画

作成日: 令和元年 9 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	介護の経験が浅い職員が数名いて介護に対する対応能力に差がある。	経験や能力が違い、個々で気付きや対応に差があるため、同じ対応やケアができるようにしたい	定期的カンファレンスを実施し、問題に対しての意識の共有を図り、入居者の状態の把握、及び対応について実践していく	6ヶ月
2	13	防災訓練はしているが、非常災害対策計画が充実していない	土砂災害時の避難計画や連絡の見直し非常時に備えたい	緊急時の連絡網の見直しをし避難経路の確立や、関係各所と連絡をとって対応策を検討。周知を図る	3ヶ月
3	7	社内研修はできているが、人員不足があり、外部研修への参加や資格習得する機会が減っている	外部研修や資格取得をし知識や技術の向上に努めたい	資格取得のための情報の提供。受講や研修のためのシフトの調整協力など参加しやすい環境を作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。